

関係各位

株式会社 山喜農園
新潟県魚沼市原1280-1
TEL. 025-794-2455
FAX. 794-4168
E-mail: info@yamaki-noen.co.jp
HP Address: http://www.yamaki-noen.co.jp

球根情勢報告

2017年産オランダ産/フランス産百合球根の取引開始時期を向かえて

平素よりお引き立ていただき誠にありがとうございます。

2017年もあっという間に4ヶ月が過ぎてしまいました。
私自身何かと忙しい日々を過ごしていたせいか、球根情勢報告が滞っておりました。
申し訳ございません。

個人的には家族内で様々な動きがあり、いよいよ次世代の意思方向性が検討され始めたという状況です。残念な話もありましたが、それがきっかけに皆の意思が示されたことはうれしいことでもありました。

まだ10年~15年は、最低でも頑張らないと…。
今月中に私にとっては初となる学卒予定者との面接も控えています。今から結構緊張しています。

昨年6月から始めたLine、11月から始めたFacebookでは、大変お騒がせしております。
本来仕事で使うコミュニケーションツールではないのかもしれませんが、思い切り仕事で使わせていただいております。賑やかにしてすみません。

「おしゃべりが過ぎぬ様」、「時間帯と文字数を考えて」等、適切なアドバイスを頂いているにもかかわらず、あまり出来ていないと思っています。
伝えたい気持ちが強すぎて、うざいって言われています。もう少し上手く発信できる様頑張ります。よろしくお願いたします。(おそらく来年からペースダウンできると思っています。)今年練習。来年は本番！そして裏方に回ります。

2017年産オランダ産/フランス産百合球根取引状況

フランス産

オランダ同様フランスボルドー地域でも2回ほど強い霜の被害が発生しております。
4月末に起きた事なのでまだ輸出業者は現地確認に入っておりません。
最小限の被害であることを願っています。

球根確保は、必ずしも順調ではありません。
輸出業社側のコメントでは「山喜はかなり進んでいる」とは言われてはおりますし、実際前年同期で比較してもまずまずの水準になっております。
落ち着かない、これで大丈夫か？という精神的なプレッシャーが、例年以上にある様です…。

具体的には、**ピンク系**は、酷暑期栽培用品種・球根の確保に苦戦しているという事になります。
マロン・テブルダンス・レクスなどを入れれば球数は稼げますが、それが酷暑期用といえるかどうか？(11月/12月切りは、十分に行けるでしょうが…。)

現状は、15年産 1,850,000 球

16年産 1,970,000 球

17年産 1,000,000 球

という確保状況となっています。どれだけ積み上げられるか…かなり苦戦しそうです。

白系では、まずまずの確保といえるかどうかはわかりませんが、少なくとも球数確保はできたようです。

15年産 3,000,000 球

16年産 2,400,000 球

17年産 2,530,000 球

という推移です。

ミーバ・トゥーレカ・シナム・ザンバジ・パシフィックオーシャン・プレミアムブランドなどの生産量が増えたことが精神的にゆとりを与えてくれました。

苦戦が予想されたシベリア/フランス産についても 15年産 1,850,000 球

16年産 1,420,000 球

17年産 1,530,000 球

確保となりホッと胸をなでおろしている状況です。厳しいのはシベリアの確保サイズの割合が、以下のようなバランスになってしまったことです。

	17年産	16年産	
16/18サイズ	40 %	40 %	
18/20サイズ	46 %	49 %	
20/22サイズ	14 %	11 %	

(17年産のサイズバランスは輸出業社と目下調整中です。従って、若干バランスが変わります。)

赤系黄色系については、前半並みの確保が可能となる様です。

オランダ産

フランス産同様、強い霜の被害に見舞われております。

被害調査は始まっています。正確な情勢は掴み切れていません。各輸出業者のコメントは、比較的楽観的なコメントが多く、4月中旬にチューリップ圃場調査に入った他輸入業者様仕入れ担当の言葉もさほど深刻なものではありませんでした。

霜害は、球根肥大期間中に大きなストレスがかかったことも意味します。肥大だけでなく、品質にどんな影響が出るかについては今後の気象状況を注意深く見ていかなければいけないのだらうと思います。

A.H/L.A系

これまで日本の主要品種といわれていた品種/球根の確保が厳しくなりました。

特にセラダ (3 輸出業社より確保・生産農家は1軒のみ。)

Rトリニティ (2 輸出業社より確保・生産農家は1軒のみ。)と聞いております。

北半球産のみの確保取り扱い推移を確認してみると、

	17年産	16年産	15年産			
セラダ	510,000 球	950,000 球	1,140,000 球			
Rトリニティ	230,000 球	330,000 球	510,000 球			
セバコデジュール	打ち合わせ中	270,000 球	600,000 球			

幸い数年前から本格的に主要品種更新の為に品種開発・育成を進めておりましたし、各切花生産地、各作型毎の適正品種もある程度見えてきていた状況…。ギリギリ間に合ったかなと思っています。

まだまだ、「いつ植えたらいつ切れる」、「低日照感受性は…」、「高温耐性は…」、「苦土欠感受性は…」、など特性調査を深めなければいけないポイントの整理がついているわけではありません。

品種特性を知るため、品種生理を知るための試験栽培は重要です。

今年のA.H/L.A試験栽培は、山喜農園の百合試験栽培地の開花は、6月10日～6月17日くらい。

新潟セレクションリリープロジェクトの開花は、6月下旬(ちょうど山喜農園のO.H系が見ごろとなる6月26～7月3日頃)になろうかと思っています。

是非お越しいただき、ご確認いただきますよう、よろしく願いいたします。

鉄砲百合

ブライトターが生産停止となりました。

初作フォックス・ビックター（ウーリーターに名称変更）・クルーダムター（新品種？）が主力流通品種となります。

これらの品種はすべて S.T 社取り扱い品種・球根となっておりますが、他育種会社の品種も試験栽培を実行しています。しかしなかなか上記した品種を超えてくる品種を見いだし切れておりません。

現状では、鉄砲百合取り扱い球数、昨年比 10～15%ほど確保球数が減少しています。

0.H/0.T系

シベリアの確保は輸出業者の全面的な協力を経てうまく確保できたようです。

各輸出業社は、各々の球根が使用される場面をイメージした確保を勧めてくれることを期待しています。

フランス産シラの穴埋めができるほどの確保はできませんでしたが、オランダ産シラについては前年を上回る確保ができました。

生産停止を予測していたマルロについても 2N 球中心となりましたが、一定量の確保ができました。加えて例年通り、マルロ C.T も確保出来ました。

コンパニオンは、前年比 30%作付け減少と聞いています。（Z.P 社より）

スーパーマスターについては、フランス産・オランダ産両方合わせて、フランス産シラの穴埋めを期待できる程度の確保が出来たようです。

昨年まで流通量の少なかった品種が若干増産されてきている様です。

心配なのはそれらの品種が 2 月末までに確実に入荷できるかどうか？

流通量が増加してきているとはいえ、依然複数サイズを使用していかなければ、球根生産継続・増加がなされて行かない現状では、2 月中に球根が納品できるであろう品種の価値が高まっています。

生産量の少ない品種では小さなサイズも、3 月 10 日以降にならなければ入荷できないケースが多くあります。

切花生産者の皆様はすでにお気づきの事と思いますが、フランス産 0.H/0.T 系、オランダ産 0.T 系は、いうに及ばず（低温積算不足によるリン数の低下）、最近ではオランダ産系 0.H 系の休眠打破・低温積算不足が散見しています。この点はかなり重要度の高い、注意しなければいけないポイントだと思います。

「使いたい品種」が、必ずしも「使いたい時期に使える球根」ではない事がある。あまり使われない表現かもしれませんがこの点十分にご注意いただき導入計画を立ててください。

様々なコンディションが設定されております。

この事は、『切花農家の皆様が、各国の球根農家と共に仕事をしている・取引をしている』という概念を強めます。供給側から見た業務パートナーとしての信頼獲得につながってきます。球根生産が継続されるチャンスが高まります。

しっかりとコンディションごとの特性を把握し、良い仕事ができるよう勧めていきたい所存です。

遠慮なくご相談ください。作型・納期を示していただければこちらの方から適応するコンディションを複数提案させていただき、選んでいただくという方法が現状では最善策かと存じます。

球根取引はやや世の中の動きと逆で、「シンプル イズ ベスト」とはいかず、協力して一つ一つ積み上げていくという方法が、結果的に長く「取引」の継続できる方法であると、再認識されてくるのではないのでしょうか？

*現在までに、北半球産 0.H/0.T 系は、前年総取扱数の約 81.2%

A.H/L.A/鉄砲百合は、74.4% まで確保作業を勧めました。

価格表につきましては、目下準備中です。近日中に郵送いたします。よろしくご確認ください。

本年もよろしくお願いいたします。

ご不明な点等ございましたら、お問い合わせください。

以上
森山 隆